

mofu-mofu

もふもふ

~ Link of happiness ~

無料

1月号

2016.1.1 発刊

ご自由にお持ち帰りください



名前は
エリック
男の子だにゃん♪

名前は
のぶよ
女の子だワン♪

『もふもふ』は、毎月無料で配布されているフリーペーパーです♡ぜひ、お持ちいただいて、ゆっくりご覧ください♡

- ♥いのちのはうす保護家の通信
- ♥飼い主さん募集の犬猫
- ♥一般社団法人アルマを訪ねて—
- ♥コラム「消えゆく鼓動を見送るとき」
- ♥「いのちのはうす保護家」ってどんなところ？(猫編)
- ♥連載シリーズ「介護と看取り6」
- ♥小さな優しい手
- ♥取材「ひまわりと子犬の7日間」モデル職員上野久治
- ♥判定の日
- ♥このままでいいの？～命の地域格差～
- ♥いのちのはうす保護家の歴史



「あしがき」

Date 2015. 12 No. .



今月号は命の「影」を中心に記事を仕上げました。記事を書きながら、もしかしたら途中で閉じられるかもしれない…、辛い思いをさせてしまうのかもしれない…。何度もテーマを変えようかと思いましたが、「知る」事から始めることで未来は動き出すのでは？と思直しました。

私は、現実から目を背けてきた一人でした。「知る」事が怖かったのです。今では、なぜもっと早くに知ろうとしなかったのかと、あえて背を向けてきた年月を後悔しています。

檻の前に立つ度に、ガス室に移動していく命を見送る度に、いつも思います。「もし、この仔が殺処分される最後の子ならば、迷わず手を差し伸べるのに…」と。毎週毎週殺処分に終わりが来ないのです。助けられなかった悔しさ、消えていく命への悲しさ…。自分が受ける苦しみは、全て無駄にはなっていません。だから次に進める…未来を絶対に変えていく！と、ひとつひとつの苦しみは、自分への力となっています。



「ありがとうございます」

個人支援者の皆様

フリーペーパー「もふもふ」を発行するにあたり、個人で支援をして頂いている皆様をご紹介します。

- 静岡県/ひな様 鹿児島県/大田法子様 長野県/K.F様
- 長崎県/サリーママ様 宮崎県/めぐるん様
- 東京都/小村由美子様 青森県/工藤由佳子様
- 東京都/ホシノ様 福岡県/土谷直美様
- 東京都/石井詩子様 兵庫県/トトyama様
- 東京都/イブママ様 東京都/kurin様
- 宮崎県/保護卒卒業犬たいこ&ふく様 宮崎県/渡辺わか様
- 東京都/椎原恵・一将・碩人様 群馬県/MY様
- 宮崎県/福森麻衣様 宮崎県/西山多喜子様
- 福岡県/ティンヴェルママ様 岐阜県/清水順子様
- 宮城県/伊丹博美様 埼玉県/M.M様 静岡県/Marika様
- 愛知県/杉浦様 山形県/伊藤洋子様 宮崎県/H.G様
- 三重県/げんちゃん様 宮崎県/吉村陽子様
- 兵庫県/テヘママ様 宮崎県/小松裕子様
- 宮崎県/辰元圭子様 宮崎県/後藤光夫様
- 東京都/島崎美保子様 宮崎県/谷山美樹様
- 神奈川県/浅井様 宮崎県/S様 奈良県/西村栄子様
- 宮崎県/ふくもとシェリー様 宮崎県/亀田勝弘様
- 宮崎県/大田尾真由美様 東京都/高橋 規子様
- 宮崎県/森千賀子様

個人支援者様、募集中です！

ご支援をいただける方は、こちらまでご一報くださいませ。
メール ones_ishizuka@yahoo.co.jp
(ワントゥワンズ/石塚)

- 創刊：2015年6月1日(毎月1日発刊)
- 発行：ワントゥワンズ TEL：080-5214-3323(石塚) MAIL：ones_ishizuka@yahoo.co.jp
- H P：http://onesishizuka.wix.com
- 著作：いのちのはうす保護家 山下 由美
- 編集：近藤 佳菜子
- ★フリーペーパー「もふもふ」の個人サポート、広告依頼、その他お問い合わせはワントゥワンズまでご連絡ください。

M's —エムズ—
Cafe Dining Bar

〒889-1612
高崎市清武町1-13-1
(株) エムズ

ひまわりドリームキッズ
一緒にドッジボールやろうよ!

見学・お試し大歓迎!

【練習時間・場所】
土曜日 14:00~18:00 連絡先 監督 藤井竜一 090-1922-2877
日曜日 9:00~13:00 choko-hima.ken.kai@outlook.jp
生目小学校の体育館 コーチ 川越伸弘 090-4238-8971
◎大会前は水曜日に練習が入ることがあります。

新しい家族のお迎えを待っています。毎週日曜日の譲渡会にぜひ会いに来てください。皆様のお越しをお待ちしています。

♥お問合せ先：090-4484-5165 (18:00-22:00) または hogoya777@yahoo.co.jp

飼い主さん募集中♥

生涯愛してくれる飼い主さんの出逢いを待っています

Foster parent recruitment of a dog & cat

			
<p>フミ ♀ 推定2歳 (避妊済) 特徴：黒 (既存症：右前脚麻痺、左目に傷あり)</p>	<p>歩夢 ♂ 推定2歳 (去勢済) 特徴：白黒 (既存症：猫ウイルス性鼻気管炎 [FVR])</p>	<p>だっこ ♀ 推定3歳 (避妊済) 体重：13kg</p>	<p>チャージ ♂ 推定13歳 (未去勢) 体重：14kg (フィラリア：陽性)</p>
<p>レスキュー時より左目と右前脚にハンデがありますが、他の健康な猫と変わらず、高いところに登ったり狭いところに潜ったりと、活発に動き回ることができるヤンチャさんです。人見知りせず人懐っこい性格ですが、猫とは相性があるようです。施設に来たばかりの頃は他の猫との相性が難しかった為、スタッフの自宅にて心の療養ののち、少しずつ他の猫とも仲良くなれるようになりました。仔猫のような幼い顔の美人な黒猫さんです♪</p>	<p>とても穏やかで優しい性格の仔です。元気のありすぎる若い同居猫さんに圧倒されることもあります。ヤンチャな女の子に猫パンチされてもやり返すことなくじっと我慢している優しい男の子です(^^) 基本的にどんな猫とも仲良くできる社交的な仔です。イベント前夜恒例のスタッフのお泊りの際は、スタッフの腕枕で一晩中眠るベッタリの甘えん坊さんです。いつも優しく甘えん坊な歩夢はスタッフからも大人気です☆</p>	<p>人と向き合い方を知らずに生きてきたダッコは、ニコニコしながら「体をさわって〜」と体をすり寄せてきます。しかし、接する側の「表情・声のトーン・差し出した時の手の動き・体に触れる手の感覚」など、ひとつでも間違っていると咬もうとします。でもそれは攻撃性からではなく「恐怖心」からなのです。咬むときの手加減もダッコはよく知っています。心のケアを続け、今では心の繋がったスタッフにはほとんど咬まなくなりました。</p>	<p>2015年7月 立ち上がる気力もない瀕死の老犬がいました。皮膚はボロボロで毛は抜け落ち、体中にノミとマダニが大量に張り付いていました。冷たいコンクリートの上で死なせたくないという思いからレスキューした犬がチャージでした。しかし、レスキューした翌日…チャージは自分の足で立ち上がり、更にその翌日にはトコトコと歩き出すまでに復活しました(^^) 今では誰よりも朝晩のご飯を催促してくる元気なおじいちゃんです。</p>

半身不随のマールとヨッチャンも、譲渡を諦めていません！譲渡会二回目の参加です！



ご縁はありませんでしたが、初めての芝生に気持ち良さそうでした。

チャー&くっく姉妹、久しぶりに譲渡会参戦！完治不可能と言われている皮膚の病「アカラス」(感染はしません)ですが、預かりスタッフさんと獣医師さんの頑張りで、ここまで綺麗になりました。



宮崎県の保健所ブース。啓発と猫の譲渡での参加でした。

いのちのはうす保護家 in 動物フェスタ

三年前、生後3ヶ月のときに、母子で保護家に来た「でんでん」に初めて家族ができました！中心になってお世話するお兄ちゃんは、一生懸命スタッフの説明を聞いていました。



宮崎市のコスプレヤーの皆さんが集結！会場を盛り上げてくださいました。子供たちにお菓子やチラシを配布したり、初ボランティア活動を一生懸命頑張ってくださいました♪コスプレヤーの皆さん、ありがとうございました！

鑑札や注射済票は各市町村によって違いますからね

市町村	鑑札	注射済票
宮崎市	鑑札あり	注射済票あり
日向市	鑑札あり	注射済票あり
延岡市	鑑札あり	注射済票あり
大分県	鑑札あり	注射済票あり
福岡県	鑑札あり	注射済票あり
佐賀県	鑑札あり	注射済票あり
熊本県	鑑札あり	注射済票あり
鹿児島県	鑑札あり	注射済票あり
沖縄県	鑑札あり	注射済票あり

注目ワン!

よかったね!!
でんでん幸せに♥

産まれたときから「群れ」の中で育ったでんでん。最初は淋しがった様子でしたが、今ではすっかり家庭犬として愛情を独り占めしています♪でんでん! 三年間よく頑張ったね! 保護家卒業おめでとう!

皆さんのキラキラと輝く笑顔と優しさがとても素敵でした!

※譲渡会以外の見学や譲渡は、必ず事前にご相談ください。

090-4484-5165 (18:00-22:00) hogoya777@yahoo.co.jp

★毎週日曜日・14時~16時 施設内譲渡会

VAN LINER SERVICE CO., LTD
ヴァンライナーサービス株式会社

本社 ■ 883-0001 宮崎県日向市細島667番地175
TEL0982-54-4121代 FAX0982-53-3310
宮崎 ■ 880-0856 宮崎県宮崎市日ノ出町148番1
TEL0985-31-7882 FAX0985-31-7858

東臼杵郡門川町
歯と歯ぐきの健康相談
たかはし歯科医院

東臼杵郡門川町門川尾末8016-1
0982-63-0727

宮崎大島館

あつあつの釜炊きご飯と、あつたか味噌汁からだに優しい手づくりおかず
出来たてにこだわった家庭料理をお召し上がりください
一品一品まごころ込めて作ります

季節限定メニューあります♪

ご飯無料券あります
詳しくは店内スタッフまで!

宮崎市大島町西田2132番6 TEL/FAX0985-25-0772



「生きる」サポートの深い意味
みどりは、11月5日保健所からレスキューした衰弱した成猫でした。自力で水を飲むこともごはんを食べる事も、徐々にできなくなり、手術で首から管を通し、流動食を直接胃に流していました。一日三回の流動食が、みどりの「命綱」でした。



コラム 「消えゆく鼓動を見送るとき」

命名「みどり」。「なんでみどりの名？」命名したスタッフに聞くと、「目がね、緑色でとてもきれいなんですよ」(文・写真/山下由美)

11月20日16時30分過ぎ、みどりが嘔吐のようになり、苦しうに激しい嘔吐。胃ろうで流した二回分の流動食が全部出た感じでした。

とっさに抱き上げてしまい、看護師スタッフから「動かさないで！」と止められ、我に返りました。私は嘔吐したものをかき集め、必死にみどりの口の中に戻そうとしてたそうです。



「全部出したら死んじゃう...お腹が空っぽになったら死んじゃう...」この二週間、私がみどりに出来たことは、ただただ、流動食を胃ろうで流す事だけだったから、それがみどりの命綱。それしか頭になくて、パニックになっていたと思います。みどりにはもう、栄養を吸収する力すらなかったのかも知れません。

胃ろうをしてまでも生かせる事が正しかったのかと問われると、答えは何も出てきません。私たちにできる事は、懸命に生きようとする子達へただサポートするだけ。

あとがき/ホンダ ミホ

みどりが保護家に来て2週間弱。「なるべく苦しくないように」それがお世話の軸でした。今日の夕方、胃ろうから入れた栄養を、多量嘔吐しました。「どうしよう、どうしよう...」何度取っても逝かせたくなくて、どうにかできないかと狼狽えます。それからすぐに、みどりの綺麗な緑色の瞳は、ガラスのように透き通り、意識もなく、呼吸が止まりました。それでも、心臓だけは動いていました。みどりの意識がなくなると、「みどりはもう苦しくないんでしょう？今は苦しさを感じてないんでしょう？」山下さんは、医療関係者のスタッフに、何度も問いかけます。「もう苦しくないと思うよ。顔も穏やかになった。」それを聞くと、「よかった...よかった...苦しくないのなら、それがいい...それがいい...」24時間体制で看病し、一緒に病と闘った山下さんの、心からの想いと感じました。山下さんの優しい手は、みどりの鼓動の終わりを見届けました。みどりは、本当によく頑張りました。最期の最後まで。



11月20日16時49分...心音も止まりました。

何が足りなかったかや聞かれたら、それは「時間」。このような状態の子は、この子の自己治療力を信じる事。そのために私たちができる事は、生きる気力を与える事。ですが、私には、みどりだけ向き合える時間がなかった。ずっとみどりだけを想い、みどりだけに意識を向ける時間が、私には足りなかった。

一般社団法人 アルマを訪ねて

アルマさんは、関東の動物愛護センターに保護された犬猫を引き取り、新しい飼主さんに譲渡する活動を行っています。アルマさんの保護施設センターは、葛飾区の住宅街にある二階建ての可愛い一軒家でした。定期的に譲渡会やオープンシェルターを開催し、保護犬猫達の飼い主探しに奮闘されています。やはり土地柄なのでしょう。アルマさんがレスキューしているセンターのひとつ、茨城県動物指導センターは中型のmix犬の収容が多く、小型犬と違ってなかなかご縁が見つかりにくいとの事でした。

中型犬達は、日中は広いデッキでフリーにしているそうです。人見知りのある子、元気いっぱいの子、個性で可愛い子達が楽しそうに走り回っていました。アルマ代表の竹本さんは、毎日施設に泊まり込み、朝8時半~20時まで犬猫達のお世話をされています。「どうしても、ここを空けられないんですよ。うちには老犬や病気の子どもいるので24時間体制なんです。自宅にはずっと帰ってないですね...溜まった郵便物を取りに行くくらいかな?」「竹本さん...自分は何でそこまで出来ると思いますか?」「日本では毎日500頭もの命が、二酸化炭素注入により苦しみを与えて殺されていますよね...犬猫たちの置かれているこの悲惨な現状を変えていきたい。動物愛護センターが、処分する施設ではなく、生かす施設へ変わるように私は動いていきたい。夢で終わらせるのではなく、現実にしたいです!そのため私は第一歩としてこの施設を作りました。まさかここまで自分自身の時間すらなくなるなんて思ってもみなかったですけどね(笑)」

施設以外にも、100件もの「預かりボランティア」さんのご登録があり、現在70匹以上の犬猫が預かりさん宅にてご縁を待っているそうです。

10年前と比較すると、確かに殺処分頭数は減っています。ですが、このように全国で活動されている方々の力が一番大きく、決して飼い主のモラルが高まったわけではないのでは?と、竹本さんのような方とお会いする度に、そう感じてなりません。



おの 創作 目向市春原町1-9 0982-50-2323

車じゃないのよお家の板金 藤井板金工作所 一級技能士 藤井竜一 〒980-2116 宮崎市大字細江2319-イ号 電話 47-1766 fax 47-2002 携帯 090-1922-2877

「品質」と「環境」の国際規格! SO9001・14001 W認定取得 早期割引 4,000円 割引します www.holiday-hyuga.co.jp ホリデー車検日向 0120-084-488 40年の実績 八興グループ 九州運輸局指定民間車検工場 八興自動車整備株式会社 TEL0982-52-7205 FAX0982-55-2266

ふっ~と りらくす リフレクソロジー・アロマトリートメント もふもふ持参の方12%OFF 080-5145-9352 延岡市富美山町1775-298 http://foot-relax.jimdo.com/

いのちのはうす保護家



「いのちのはうす保護家」
ってどんなところ？
【猫編】



ボランティアさん募集中♪



あなただからやれる事、
ここにあります



いのちのはうす保護家では、
保健所に収容された
犬猫をレスキューし、
ケアをしながら
新しい家族を探しています。



新しく犬猫を
家族に迎えたい方、
ボランティア希望の方は
お気軽に
お問い合わせください♪

犬猫たちのために
ボランティアをしていただける方を
募集しています！

犬猫のお世話、施設の清掃、爪切り、
散歩、通院、力仕事などなど…
気軽に参加してみませんか？

いのちのはうす保護家・お問い合わせ

- ・所在地：東諸県郡国富町八代北俣 2581 番地
- ・TEL: 090-4484-5156 (担当：藤井)
- ・MAIL: hogoya777@yahoo.co.jp
- ・ホームページ <http://xxinunekoxx.web.fc2.com/>



4マイペース部屋

集団生活が苦手、マイペースな猫達のお部屋。

現在、「フミ」「ミニ」「あらた」「アート」「ニイ」の5匹が入居中です。それぞれが自分時間を大事にしている子達なので、ちょっかいは出してケンカに発展する事はありません。ただ、自分の行く道をはばかる仔がいると、互いに譲らずにらみ合いはあります。でもケンカはありません♪



5猫苦手さん部屋

猫嫌いの猫「リボン」は、どのお部屋にも馴染めず、たまに営業している大猫部屋の横にある「チャリティーショップ」店舗にて1匹で悠々と過ごしています。猫は苦手ですが人間は大好きな甘えん坊さんです。



6半身不随&要観察部屋

半身麻痺の猫達のお部屋は、スタッフが寝泊まりするお部屋でもあり、フード管理が必要な猫、子猫、処置管理が必要な猫達のお部屋もあります。スタッフが寝る場所もないくらい満員になる事も多々あります。



7大猫部屋



健康な成猫のお部屋です。現在12匹の猫達が入居中です。隔当たりも良く、日中はみんな気持ち良さそうに日向ぼっこしています。ここに居る猫達は、乳飲み仔のときに来た猫、病気やケガを抱えて来た猫達です。それぞれの仔達が頑張って大きく成長する事ができましたが、やはり成猫というのは譲渡も難しく、「いのちのはうす保護家」設立と同時に来て、5年もご縁を待ち続けている子もいます。

1 どんな猫が来るの？

保健所が保護し、保護期限を過ぎても飼い主さんがみつからない一部の猫達をレスキューし、施設に入居させています。

身体に病気やケガやハンデを抱えた猫です。一般からの引取りは一切していません。予算、場所、時間…、保健所の猫レスキューだけでキャバがいっぱいなのです。命の期限のある猫達を救うだけで手いっぱいです。



2 エイズ部屋

猫エイズは人間には感染しません。発症しないまま長生きできる子も多いのです。現在白猫の「ブン」、トラキジの「きいー」、黒猫の「ニコ」がいます。ケンカすることもなく、仲の良い三匹です。「ブン」は5年間、なかなか良縁に恵まれません。人間が大好きで甘えん坊の子なのですが…。



3オアシス部屋

このお部屋には、健康な猫に比べると免疫力が若干弱い「歩夢」「きなこ」「わさび」「旬」の4匹がいます。

わさびときなこ姉妹は、まだまだやんちゃ盛り。お部屋の前を通ると、「早く入って来て〜」と、ドアの前で手招きします。



宮崎の自然エネルギーを、
最大限に利用した植物工場から
衛生的で、安全・安心の野菜を
一年中、お届けいたします。

東臼杵郡門川町門川尾末1-1
株式会社ひもか野菜光房
TEL:(0982)53-0081
FAX:(0982)53-6336

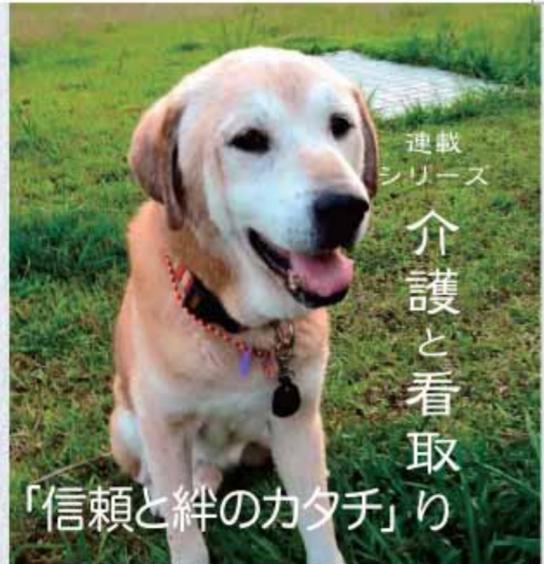
湯地電工

代表者 湯地 英樹

〒880-0913
宮崎県宮崎市恒久1丁目9-3
サンパーク南宮崎前レジデンス 504号
(0985) 69-6665
090-3070-6729

連載
シリーズ
介護と看取り

「信頼と絆のカタチ」



4年半前、ケンが放浪の末にたどり着いた場所は、殺処分待つ保健所でした。推定13歳、それまで、どんなに虐待されていたのでしょうか、どれだけ放浪していたのでしょうか。捕獲時、ケンの前脚にはチェーンが巻かれ、絡まり、それが骨まで達して、肉もえぐり取られていました。そのせいでケンの右前脚は、外側に向き変形していました。

獣医師によると、長期間、この状態で放浪し続けたことで、脚も外向きのまま固まってしまったのだそうです。この状態では、食べ物を採るのにも苦労したようで、体は、骨がくつきり浮いて見えるくらい、ガリガリに瘦せ細っていました。虐待され捨てられた揚句、チェーンが脚に絡まったまま放浪し、痛くても誰からも助けられず、お腹をすかせながら必死に生き延びてきたケンの顔からは、表情を見て取ることはできませんでした。人間の声掛けに、全く反応しないのです。それは長い間、何をされても、どんなに痛くても、何も感じないよう努力してきた習慣に違いないと推察しました。



外出すると、母ちゃんが帰るまで、ケンは玄關で待ち続けます。母ちゃんが寝るまで、ケンは決して眠りません。お風呂やトイレにまでついて行って、母ちゃんを応援しました。ケンは、母ちゃんの息子であり、母ちゃんの応援隊長でした。

ケンが保護されたときはもうすでに老犬だったので、なるべく一緒にしようとして正子さんは、寝る時、ケンの前足を添えて、一緒に寝ていました。夜のおしっこは、ケンの楽しみの時間でした。少しの間だけだけ、母ちゃんと二人で夜の散歩が楽しめるからです。それにケンは、イベントが大はしゃぎです。お正月やクリスマス、お祭りや運動会、イベントの日には、大はしゃぎでした。こうしてケンは、毎日、ワイワイと賑やかな家庭で過ごしました。

老犬ながらも元気に過ごしていたケンでしたが、今から1年前、突然、倒れてしまいました。苦しそうな表情をしながらも、母ちゃんのために頑張るケンに、「ケン、もうがんばらなくていいよ。母ちゃんのためにがんばらなくていいよ。母ちゃんは大丈夫。苦しくてたまらぬやろ？母ちゃんのことには気にせず、逝ってもいいんだよ。」正子さんは、その声をかけるようになりました。ほとんど老いが重なり弱っているのに、それでも今までと同じように母ちゃんを応援しようとするケンへの愛情から出た言葉でした。ケンは、かけたその言葉に沿うように、どんどん弱っていききました。



「ケン、クリスマスがくるね。今年は特別に、ケイキ食べさせるかいね。紅白も一緒に観ようね。お正月もくるね。」その姿を見たと、ほほえましく

そんなケンには、体調管理はもろろんのこと、心のリハビリが必要でした。殺処分前にケンにレスキューした、いのちのはずす保護家代表の山下さんは、毎日、ケンの体を撫で声をかけ続け、人間は怖いものではない、自分を出してもいいのだから、自分をケンに伝え続けました。ケンは徐々に自分を出せるようにはなりましたが、犬の群れには、なかなか馴染めませんでした。それに、長い期間、食べ物に苦労してきたせいで、何よりも食べ物への執着が強く、エサ保管庫のドアを破って中に入り込み、ドッグフードの袋を食い破って、ガツガツと食いあさることが度々ありました。ケンは、群れの中でどうやって暮らしていけばいいのか、ちゃんとご飯を自分でもらえるのか、毎日心配でたまらなかつたのだと思います。

それを見かねて、ケンの預かりを申し出てくれたのが、藤井正子さんです。いのちのはずす保護家の副代表でもある藤井さんの自宅には、当時、犬が2頭、猫が3匹いました。ケンのリハビリをするには、ちょうど良い頭の数でした。

藤井家は、正子さんとご主人、子供たち3人の賑やかな家族で、人間の大人とも子供とも生活することを経験できる。ケンのリハビリに最適な家庭でした。藤井家で過ごしたケンは、どの家庭にも馴染むだろうことが想像できるくらいに穏やかに



「ケン、母ちゃん、あなたに生きてほしいんだよ？ケンが歩けば、母ちゃんは喜ぶんだよ？」山下さんが、そう言うとう、目に生気が蘇り、ケンは、懸命に立ち上がりました。そして、玄關まで、必死にその歩を進めたのです。ケンは、母ちゃんの想いに応えたいという気持ちで、「ケ」を生きています。それを見た正子さんは、「ケ」を抱きしめ、「ごめんね。もう2度と言わない。逝つてもいいなんて、絶対に言わない！」ケンの体に母ちゃんの大粒の涙がこぼれ落ちました。

ケンは、旅立つ2か月前になると、ほとんど寝たきりになりました。ある日、台所で正子さんの頭にホットプレートが落ちてきたとき、ケンは、痛く、うずくまっていた。母ちゃんに、真っ先に気づきました。しんどそうに寝ていたケンは、踏ん張って立ち上がり、やっこのことで母ちゃんのそばへたどり着き、ずっとならにいてくれたそうす。こんな時でもケンは、母ちゃんのことを一番意識していました。



2015年11月、ケンと、本当のお別れの時が近づいてきました。正子さんは、歩けなくなったケンと一緒に、保護家の作業に通いました。山下さんと一緒に、保護家を残さないうちに、ケンは最後に介護をさせてくれたんだと、山下さんは言います。ケンを立たせたり、下の世話をしたり、体位交換をしていると、心が満たされる感覚を覚えたそうす。保護家での昼食や、休憩の時、正子母ちゃんは、ケンを大事そうにその腕の中に抱いていました。そして、お祭り好きのケンに優しく語りかけます。

1年後、リハビリを終え、保護家へ帰ってきました。ケンは、保護家の群れにも馴染み、特に問題なく過ごしていたのですが、山下さんが自宅に帰ろうとすると、毎日、激しく吠えて呼び止めていました。

そんなある日、「ケン、あなたも帰りたい？ケンの家は、ここなんだよ？ここで、新しい飼い主さん待ってるんだよ？」山下さんが話しかけると、「そうなの？わかった！」と言わんばかりの表情をし、ケンは、吠えを止めました。そして、山下さんに背を向け、とほとほと自分の犬小屋に戻っていったそうです。その表情は、泣いているようだった。「心で泣いているんだ」と山下さんはそう思い、そのことを正子さんに話しました。正子さんは、すぐにケンの心を理解し、「ケン、ごめんね。悲しい思いをさせてしまったね。」母ちゃんと一緒に帰ろうや。お家に帰ろう。」ケンを抱きしめ泣きました。

預かり中、ケンの事情を知っている正子さんは、ケンに沢山の愛情を注いでいました。ケンに対し特別な何かをするのではなく、自分の飼った犬と同じように扱ったのです。我が子同様、褒めて叱って、心からの愛情をケンに向けてくれました。ケンは、初めて、人間を信用したのだと思います。初めて「信頼」という感情を芽生えさせてくれた人間が正子さんでした。

ケンは、藤井家の家族になりました。それから、というものは、ケンは正子さんをさらに信頼し、好きになつたよう、預かりの時には見せなかつた行動をとるようになりました。正子母ちゃんが掃除をする時、真剣な顔でその後ろにビツタリとついてきます。料理を作っている時、至近距離で、じっと見ている。洗濯物を畳んでいる時、畳んだ洗濯物に前足を置いて、洗濯物を崩します。正子さんは、その行動が、最初は家事の邪魔で仕方なかったそうす。ある日、気付いたそうす。ケンが、自分のお手伝いを必死にしてくれていることに。

「ケン、お手伝い、ありがとう。でも、ちよつとお手伝いしすぎて邪魔やっちゃけや。」なんて笑いながら話して、ケンのお手伝い応援は、何度もやり直しは必要だったけど、なんだかそんなケンが面白くて、正子さんは、楽しく家事をすることができました。



あると同時に、動物と人間の深い絆に、魂が揺さぶられる思いがしました。翌日、ケンは、大好きな母ちゃんの温かい腕の中で旅立ちました。必ず生まれ変わって、また母ちゃんのところへ帰ってくる約束をして。

人間にポロポロにされ、人間を一番信頼していなかった犬が、こんなにも人を信頼するようになった。信頼は、決して「してあげるはず」という期待ではなく、「愛」や「敬（ゆる）し」なのだ。ケンと正子さんを見ていて感じました。信頼という絆はきつと、このようにして生まれるのだでしょう。



取材・文／ホンダミホ

いつでも気軽にご相談ください! TNR協力病院

MOMO ANIMAL CLINIC

モモ動物クリニック

TEL 044-455-4848

住所 川崎市麻生区南黒川2-5-102

URL http://petsite.jp/momo-ah

診療時間 平日 AM 9:30~12:00 PM 16:30~19:00
土日祝 AM 9:30~13:00

休診日 水曜日

予約・往診可

ペットサロン・Café

県北初

R&J

SHOP FOR LOVE PETS

トリミング・ペットホテル・しつけの相談
一輪お茶会・フード・グッズ販売
お式ホーム・お風呂・お散歩・Dog Café

〒228-0002 宮崎県延岡市大坪町7-22番地
0447-1012 3階 藤井 啓子

Phone.0982-31-3711

あおぞら薬品 《漢方相談》《美容相談》

日本薬局製剤研究会会員

柳田 タツコ

〒882-0055 宮崎県延岡市平田町1095
TEL/FAX 0982-38-0385
E-mail. aozora@ma.wainet.ne.jp

みゆう動物クリニック

後藤美文

Miyumi Goto

〒880-0932 宮崎市大坪西2丁目1-15
TEL・FAX.0985-63-1800



初めてイベントに、下半身不随のマールとよっちゃんを連れて行きました。



よっちゃん マール

マールとよっちゃんが、いのはうす保護家に来てからは、色々な葛藤がありました。「こんな障害のある仔を引き取って偉いわね」「かわいそうに」この仔達の前で泣かれると、私自身がなぜか苦しくなっていました。また、その方に対して、半身不随の仔達に対しても、なぜか申し訳ないような気持ちになりました。そういう理由から、公の場に連れて行くことで、彼らに対し、沢山の哀れみの目が向けられる事に抵抗があったのです。

でも、ある時、なぜこの仔達の「未来」を、私は決めつけているんだろうか。なぜ、この子達を外に連れ出さないうんたろう……。そうだ、車イスで生き生きしている顔を見てもらえるのが、一番分かってもらえるのかもしれない。譲渡だってあるかもしれない。そう考えるようになり、宮崎主催の『福祉祭り』に連れて行く事を決意しました。

福祉まつりでは、マールとよっちゃんが大人気でした。

最初にこの仔達を見たとき、「どうして車椅子に？ 可哀想に……」そう言うのは大人だけでした。子供達は、「名前なに？」「かわいい！」「と、犬自身が目に入らない様子。よっちゃんを撫でるその小さな手は、頭から背中、そしてそのまま車イスまで優しく伸びていました。車イスをつけている時も、つけていない時も、まるごとこの仔達と認識している様子に、「私たち大人は、動物に優しい豊かな社会をその手に渡さなければ……」と決意を新たにしました。

山下由美



かわいい！と女の子が優しく撫でてくれました

2匹共に走るのだ〜い好き！

ピンクのリボン可愛うでしょ〜



上野さんは以前、サファリパークの飼育員でした。ライオンの赤ちゃんを自宅に連れて帰って授乳したり、「生」と懸命に向き合っていました。ですが…サファリパークが閉園となり、上野さんは保健所に勤務する事となりました。「今までは、目の前の命を健康に安全にと生かす仕事でしたが、保健所の仕事はこれまでと真逆でした。目の前の命を、まだ生かされる命を…閉ざしてしまうのですから」一人で苦しんできたことが、上野さんの言葉から痛いほど伝わってきました。



2013年公開映画「ひまわりと子犬の7日間」モデル職員 上野久治さん

本来ならば、心や感情にシャッターを下ろしてしまう事が一番楽になる方法なのかもしれませんが、上野さんは違います。「同じ主から殺されてくれと連れて来られる犬猫飼いは、自分が被害者なんだと自分がいかにかわいそうで大変だったか、飼育員をたくさん並べてきます。自分はそんな言葉は一切耳に入ってきたり、物言えぬ仔達の味方になること決めたんです。」

上野さんは、心や感情のシャッターを下ろす事ではなく、身勝手な人間の言葉にシャッターを下ろすことを決めたのです。

私は、檻に入っている犬達に対して、罪悪感でいっぱいになります。檻の前で泣き崩れる事もありますが、上野さんはこの仔達の前でいつも笑顔です。不安な顔や「負の感情」は、懸命に信じて生きようとしている犬達にとって失礼な事であり、まだまだ諦めてはいけなからだと感じました。

上野さんはこうおっしゃいました。「ガス室のボタンを押す瞬間まで、自分は諦めていないんですよ。もしかしたら引き取りたいという人や飼い主から電話がかかってくるかもしれないって」。私は、いつも上野さんの背中を見て感じる事がありません。

サファリパークと保健所の仕事は確かに真逆かもしれませんが、でも、「生」としっかりと向き合っている所は今の仕事も同じなんだと。

人類ではない犬に、人間は怖くないんだと教えてあげたり、元気が良すぎる犬には、人間と一緒に歩く楽しさを教えてあげたり、収容される1週間、10日間、人間と共存しているように犬達と接して下さっています。そのやり方は、決して力で押さえるものではありません。

「上下関係ではなく、同じ目線に立って信頼してもらおう事が大切なんですよ。」

収容されている犬達は、上野さんから目を離しません。上野さんが何を望んでいるのか、犬達はそれに従いたいという気持ちになるのです。信頼している人だから、大好きな人だから。

同じ宮崎県人だと親しいかと思いますが、養たきりになった老犬を車に乗せて出中に捨てる飼い主もいます。管理所が無人になった時間帯に、門の前に捨てていく人もいます。

どんなに寒かきりになっても、檻の中に入れても、犬達は最後の力を振り絞って「声」を出します。「家に帰りたい」と……。そして、その「声」が届く事なく、力尽きて檻の中で最期を迎える老犬も数多くいました。

上野さんはそれでも「生」に対し諦めず、「奇蹟」を信じ、檻の中に居る養たきりの老犬達に、水やご飯を口まで運んだり、最期の時まで介助を続けてくださっています。

私はプロップを書いています。あるときからこのフレーズを簡単に打つことが出来なくなりました。「職員さんが一番つらいんです。大変な仕事なんです」と。

頭では職員さん達の気持ちを分かっていたつもりでしたが、本当の辛さ、苦しみとの葛藤は、自分自身で経験しない限り決して分からない深いものなんだと、この10年間、上野さんの背中を見て感じました。

「収容犬達と約束するんです。ここを生きて出ようね。一緒に頑張ろうねって。」

手と愛情をかければかけるほど、ガス室のボタンを押すときの苦しみは強くなります。それでも、上野さんは優しい手を引くことはありません。優しいまなざしをそらすことはありません。



ペットサロン
チャーミー

美容・エスタ・ペットホテル・しつけ相談
ペット保険・広々ドッグラン完備
アレルギー対応ドッグフード販売

大王店 ☎0986-25-8137
住所 都城市大王町57-2
営業時間 9:30~18:00
定休日 毎週水曜日・日曜日の内、月2回

三股店 ☎0986-51-0258
住所 北諸県郡三股町神田55-16
営業時間 10:00~18:00
定休日 毎週日曜日・平日の内、月2回

愛犬家の皆様と共におかげさまで28周年

あなたの生命保険は、御家族の願いや想いを守れますか？

ソニー生命保険 株式会社
ライフプランナー
木原 俊和
Tel:080-5801-4649
toshikazu_kihara@sonylife.co.jp

お一人おひとりの「まほろば」の実現を支援いたします

社会福祉法人 まほろば福祉会
http://www.mahorobaweb.com/

〒880-2101 宮崎県宮崎市大字跡江525番地
TEL (0985) 48-3830 FAX (0985) 48-0233

「まほろば」とは、「素晴らしい場所」「住みやすい場所」という意味の日本の古語。古事記 倭建命(やまとたけるのみこと)が詠んだ歌に記されています。

葬儀一筋86年… ※ペット同伴葬始めました

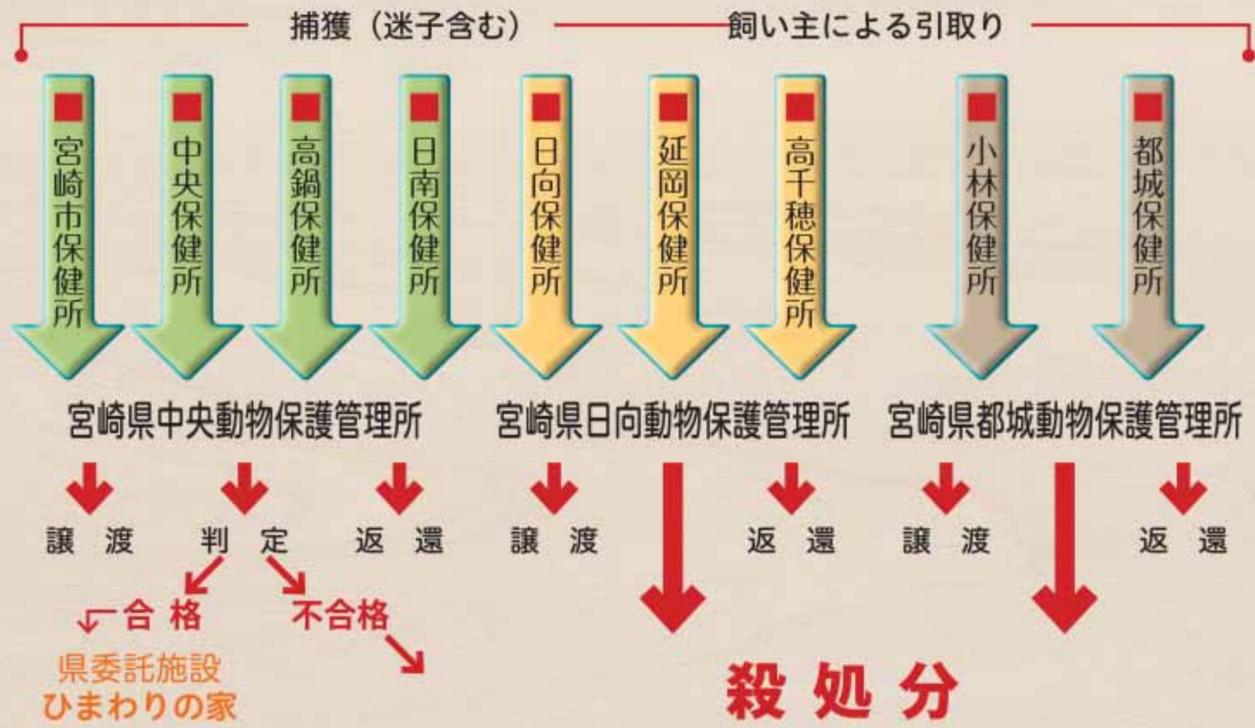
アルテ株式会社 ふじもと美誠堂

■アルテ高洲 (宮崎港西) ■アルテ桜ヶ丘 (調和会記念病院南) ■アルテ本郷 (宮崎空港入口)

創業昭和4年・総合葬祭 (年中無休・24時間受付) フリーダイヤル ふかい まごころ ☎0120-21-0556

宮崎市指定管理者 宮崎南部墓地公園 生活協同組合 コーソみやざき 提携ホール ☎0120-18-0983

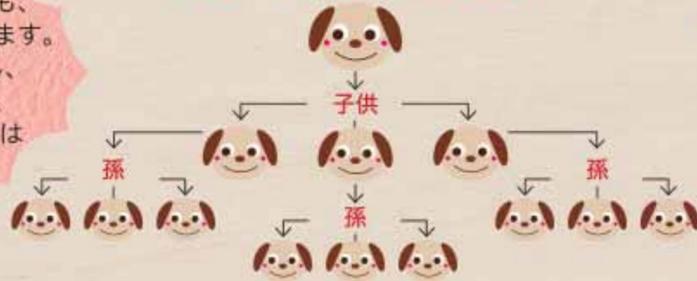
宮崎保健所の仕組み



不幸な連鎖を止めるのは、あなた次第です！

— 避妊・去勢の大切な意味 —

オスは妊娠しなくても、子供を作ることができます。メスを求めて脱走し、保健所に捕獲され、殺処分されたオス犬は沢山います！



ペットが産んだ子供や孫、ひ孫……。全頭が幸せになれる自信と責任を持てますか？

一回の出産で産まれる仔の数は犬の場合、小型で3頭前後、大型で平均5頭前後、猫の場合、平均4匹前後とされています。



メスの避妊は子宮や乳などの病気の予防に貢献。

オスは去勢すると性格も穏やかになり、睾丸系の病気の予防に。

メス犬・メス猫より

オス犬・オス猫より

「わたしは年に数回発情期があります。その時は、子孫を残さなきゃ…と頭がいっぱいになります。わたしは人間のように、妊娠のコントロールができません。」

「ぼくには発情期がありません。でも、メスが発情期になり、交尾の相手を探していたら、数km離れていてもフェロモンを感知、火事場の馬鹿力ですら脱走したりもできちゃう。不幸な連鎖は、ぼく達にも大きな責任があります。」

ペットのお世話 おまかせください

便利 安心

ミケの一日。 PET SITTER

ペットシッター ミケの一日。代表：佐藤洋子

延岡市稲葉崎町 ☎080-5285-5188

宮崎県動物取扱責任者登録番号:第4047-1187-5号(種別保管 期限+29.1.31)

新車/中古車販売 車検/整備 since 1995

Garage Beagle

takao saeki

ガレーシビーグル 代表者 佐伯 孝雄

〒883-0013 宮崎県日向市新生町1丁目75番地
TEL 0982-54-1682 FAX 0982-54-1861 携帯 090-1198-3355
E-mail beagle@lapis.plala.or.jp



「ひまわりの家」は確かに私の夢のひとつでしたが、ここで満足してはいけません。次のステップに向かうために、フェンスの外側、明暗の暗の道を選択しました。猫たちは、収容されて一度も

その一方で、ひまわりの家に来るために受ける「判定テスト」に落ちた犬猫たちは、収容されて一度も太陽の下に出ることなく、真っ直ぐガス室に向かい、即殺処分されます。同じ敷地内で、フェンス一枚によって、犬生の明暗がはっきりと分けられているのです。



電気も水道もなく、夜は車のライトや懐中電灯で作業をしたり、水を自宅からポリタンクで運んだり、今が「平成」であることを忘れてしまおうような毎日でしたが、ケガや病気の犬が次第に回復して

を起ち上げました。専門主婦に戻った私には、施設を建てる資金などありませんでした。今まで築き上げた実績は全て組織に置いてきたので、裸一貫からの再スタートです。更地を借りて、犬小屋とテントひとつで、スタッフと二人で立ち上げた「いのちのはうす保護家」。



「ひまわりの家」開設後、ボランティアさんや訪問者も多くなりました。何よりも殺処分寸前だった、これまで助けられなかった犬猫に、もう一度家族が出来るのです！そのお手伝いが出来るのです！全国の皆さんが、ひまわりの家の犬猫たちに目を向けてくださいました。

正直、歴史を語るにはまだまだ浅く、小さな団体ですが、10年間に宮崎県の動物愛護にどのような変化があったのか、読んで頂けたらと思います。



太陽の下に出ることなく、真っ直ぐガス室に向かい、即殺処分されます。「判定」に落ちた犬猫達に目を向けて行きたいと、「ひまわりの家」の施設責任者を辞任し、「判定」に落ちた犬猫達が一匹でも助かる道と、保護施設

「いのちのはうす保護家」の歴史 5

宮崎県では年間 3,000 匹もの犬猫が、ガス室による窒息死で殺処分されています。

- 宮崎市保健所 (0985) 29-5283
 - 中央保健所 (0985) 28-2111
 - 高鍋保健所 (0983) 22-1330
 - 日南保健所 (0987) 23-3141
 - 日向保健所 (0982) 52-5101
 - 延岡保健所 (0982) 33-5373
 - 高千穂保健所 (0982) 72-2168
 - 小林保健所 (0984) 23-3118
 - 都城保健所 (0986) 23-4504
- お願い●
- 動物を一度家族として迎え入れたら、最後まで責任を持って飼ってください。
 - 迷子になったら、保健所や保護管理所に届け出を出してください。



いく姿、人間不信だった犬達が、次第に心を開いていく姿、大団円で笑顔で遊べるようになった姿を見ていると、どんなことがあっても、自分の信念、夢は、一度もぶれる事はありませんでした。次第に、支援者さんやボランティアさんも増えていき、「いのちのはうす保護家」は、個人から組織として動き出しました。...2月号に続く

すべての愛犬と飼い主のために考えました。

植物由来の原料を使用したスペシャル低刺激シャンプー「クリスタルライフフォードッグ」。シャンプー嫌い、アレルギーをはじめ、肌トラブルに悩む愛犬でも皮膚に負担をかけることなく、安心してお使いいただけます。

- ✓ アレルギー体質
- ✓ 肌のトラブル
- ✓ 仔犬もOK
- ✓ 植物由来の原料

洗浄剤にはヤシやハーブなどの植物由来の原料を、コンディショニング剤にオーガニックのアロエベラ液汁やローズマリーエキスを使用するなど低刺激で安全性の高い原料を厳選しています。

クリスタルライフフォードッグ オーガニックアロマ(ココロ) クリスタルライフフォードッグ [無香料]

犬用シャンプー(全犬種用)

株式会社 Q 〒889-3311 宮崎県串間市市木4570 TEL 080-1547-3813 http://q-miyazaki.com